

— 校章について —

1 円形は教育の調和と円満な人間性をあらわし、中央の「内」は内原特別支援学校の「内」をとったものである。



2 三つの扇形は、「内」つまり、内原特別支援学校の教育にとって外へ向かって「明るく」「仲よく」「たくましく」伸長し、拡大していこうとする意味をもっている。

内原特別支援学校 校歌

小坏実千代 作曲 澤野立二郎(編曲)
矢吹 和夫 作詞 阿部しずえ(補作詞)

あ ふ れ る み ど り と こ と り の こ え が

5 に こ に こ み ん な を む か え ま す

9 な か よ く と も 一 に て を と り あ つ て

13 う ち と く の こ は あ か る い こ

一、あふれる緑と小鳥の声が

にこにこみんなをむかえます
仲良くともに手をとり合って
うちとくの子は明るい子

二、すくすく伸びるけやきのように

空に希望(ねがい)が届きます
あいさついつもさわやかに
うちとくの子はすなおな子

三、強く生きよと筑波の山が

遠くみんなに呼びかける
元気いっぱい力を合わせ
うちとくの子ははたらく子